

2026年4月6日

お取引先様 各位

株式会社 ヤマダコーポレーション
営業本部

中東情勢に拠る「MMGシリーズグリース」の供給体制への影響について

拝啓、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、昨今の中東情勢の悪化に伴い、弊社が販売する「MMGシリーズグリース」への影響について、全てのサプライヤーを対象として緊急の調査を進めております。つきましては、現段階で把握している事項に関しまして、以下の通りご報告申し上げます。

1. 供給状況の概要

現時点において、製品供給を即座に停止する事態には至っておりませんが、一部のグリースメーカーにおいては、石油由来のプラスチック製品「蛇腹ケース」に生産の遅延が生じております。また、グリース自体においても原材料の確保が不安定な状況下であり、リードタイム面での影響が出始めております。

2. 主な調達懸念事項

サプライヤーへの調査により、以下のリスクを特定しております。

- 樹脂・化学材料：原材料受給の不安定化により、PVC、PP及びPEをはじめとする特定の樹脂成型品において、サプライヤーにて不可抗力(フォースマジュール)による生産制限、出荷制限及び4月以降の供給量削減の予告を受けております。
- 金属・消耗品：アルミニウム合金や切削油などにおいて、エネルギーコスト高騰を背景とした大幅な値上げ、欠品及び生産停止が発生しており、国内外市場全体において在庫の囲い込みが発生し始めております。
- 物流の遅延とコスト増：海上輸送における「戦争リスクチャージ」等の付加料金の発生に加え、航路変更による到着遅延およびコスト増大のリスクが高まっております。

3. 在庫状況と今後のリスク

現在、弊社においてはMMGシリーズグリースの在庫は一定数確保しておりますが、紛争の長期化など、今後の情勢に拠っては、MMGシリーズグリースの供給に影響が生じる懸念がございます。

弊社といたしましては、不透明な状況下において安定供給を維持するため、サプライヤーとの緊密な連携と早期情報収集を最優先に取り組んでおります。現状、既に一部の品目において先行手配や在庫確保が困難なケースも生じており、今後の需給バランスの変化に最新の注意を払っております。以後、供給への具体的な支障が判明した際には、速やかにご報告申し上げます。

諸般の事情をご賢察いただき、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

敬具